

町民学習会「他事例から見る産業廃棄物処理施設の状況や課題」で寄せられた意見

No.	意見
1	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な事故について説明があり、良く分かった。 ・思わない事故が起こる事があるのだと感じた。 ・どこにも無い施設というのは危険ではないか。 ・上之郷地区だけでなく、中や伏見公民館でも実施した方がよい。 ・若い男性が出席され、つっこんだ質問をされ、一層理解が深まった。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・今日は大変良い勉強をさせていただきました。 ・業者の信用は大丈夫なのか。 ・今やっと寿和との事がすっきりした所なのに、なぜ、また御高町なのか。 ・産業廃棄物より、今日の事の方が、もっと怖いと感じました。 ・前沢の人達だけの問題ではなく、町民皆の問題だと思います。
3	<p>塩ビの物を分解してできたものを燃料として使って、ダイオキシンの害などは大丈夫なのでしょう。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・この装置は国内に一つもないのですか。 ・安全性は？
5	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の起こる要因が複合して作用した場合の対策が講じられないと不安。 ・大気開封されるガスに有害物質は含まれないのか。 ・隣接にはギフチョウの食草が群生している。生態系への影響について検証がどこまでなされているのか。 ・勉強会における災害発生事例を聞くだけでも、特に杉並中継所の事例から測定できない物質の生成も考えられる。
6	<p>講演の先生は、これを進めたいのか、止めたいのかお尋ねします。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・加水分解処理の諸機器の安全性に関する保障がない。論理的に構造上安全だという表現だけで、実証されたデータが示されていない。 ・施設操作をした作業員の技術的能力の保障がない。 ・処理の過程の安全性が確立されていない。 ・処理の過程で発生する数多い物質、ガス、その他が充分実験、検査等の検証がなされていない。示されていない。 ・複数種類の抗生剤の耐性菌の拡散に対する完全な防止策などが示されていない。 ・最も安全であるべき公立或いは相当する大きな総合病院等で、上記耐性菌等の院内感染などにより、入院患者が死亡した例が数多く発生している。私立の廃棄物処理場で安全が保てるのか。 ・各医療機関から出る廃棄物が密閉されたボックスで出されるが、プラスチック程度の器が破損しないという保証はない。病院の各所に設置されている物を見ても随分薄っぺらな材料で出来ている。トラック等に積んで運搬する訳だが、破損して当然と考える。極めて危険。 ・施設の許可が出れば、日夜膨大な量の廃棄物が運び込まれる。必ず保冷施設が間に合わず野積みされる。全く安全性は保たれない。 ・業者が破産した場合はどうなるか。廃棄物を野積みして放置した業者はほとんど破産して、後の処理はその自治体、住民につけが残る。安全性は全くない。 ・認める条件は一つも無い様に思う。 ・会場で土岐市在住の女性が発言された業者評が、当該業者の姿を物語っている。